

学習院大学通信 COMPASS

2 July 2018 vol.78



目白音楽祭

CONTENTS

新任教員紹介 02

学習院NOW 03

- 平成30年度「学生の提言」募集について
- 全学的な授業評価アンケートの実施について
- 安倍能成記念教育基金奨学生の実選結果
- 第63回 甲南戦開幕
- 目白音楽祭が開催されました!

試験について 04

- 平成30年度 学期末試験について
- 平成30年度 学期末試験 実施日程・時間など

インフォメーション 06

- 大学の節電・省エネルギー対策への協力をお願い
- 夏季休業中の海外渡航について

- 施設部 ●計算機センター
- 財務部会計課 ●大学史料館
- 教職課程事務室 ●東洋文化研究所
- 国際センター ●学習院さくらアカデミー

キャリアアップサポート 12

- キャリアセンター

図書館へ行こう 13

- 図書館からのお知らせ

ヘルス・サポート 14

- 保健センター ●学生相談室
- スポーツ・健康科学センター

夏季休業中の事務取扱時間 裏表紙

学習院蓼々会からのお知らせ

新任教員紹介

本学では2018年4月より次の先生方を新たにお迎えしました。

所属	氏名	職名	専門分野	主な担当科目	学生へのメッセージ
経済学部	経営学科	平林 正樹	特別客員教授 キャリアデザイン学 働くことの意味と実際	キャリア・デザインⅠ、Ⅱ、Ⅲ	1. 答えのない課題に取り組んでみよう。 2. 「不安」を感じたらまず「因数分解」してみて、一つひとつ対処しよう。 3. 何事も行動に結びつけよう。
		竹原 有吾	准教授 経営史 経済史 ユダヤ史	経営史	関心を持ったことは徹底的に調べる。それができるのが大学です。社会人になったときに後悔することがないように、ただ教えられたことを学ぶだけでなく、自ら考えて、必要なものを学び取りに行く習慣を身につけていきましょう。
文学部	哲学科	吉田 紀子	教授 西洋近代美術史 デザイン史	美術史講義 美術史演習 西洋美術史特殊研究	目白の杜での4年間の学生生活を通じて、皆さんが知性と感性を存分にみがかれることを期待しています。時には街に出て美術館等で生の芸術にふれてみましょう。
	史学科	佐藤 雄介	准教授 日本近世史	日本史演習 日本史特殊講義 基礎演習 A	当時はそのようなこと考えもしませんでした。大学生の時に培った経験が、いまの私の基礎になっています。学問・部活(サークル)・遊びと、何事も主体性とバランス感覚が大事かと思います。ともに、「学習院生活」を楽しみましょう。
		小武海 櫻子	助教 東洋近代史		正解の用意された歴史を学ぶこれまでと違い、皆さんは歴史の「真実」をご自分で探しにいきます。本を読み、歴史の現場を訪れ、史料に触れる、とてもわくわくします。歴史研究を産み出す作業を楽しんで下さい。
	日本文学科	中上 亜樹	准教授 日本語教育学 第二言語習得論	日本語教育Ⅱ 日本語教育Ⅲ 現代日本語研究Ⅳ	大学での4年間は、これから先の人生に大きな影響を与える4年間です。多くの人に出会い、いろんなことを考え、たくさん学んだり遊んだり悩んだりしながら、学生生活を十分に楽しんでください。今しかできないことがたくさんあります。
	ドイツ語圏文化学科	清野 智昭	教授 ドイツ語学	言語・情報コースゼミナール 現代地域事情コースゼミナール コミュニケーション演習(上級)	学生時代はほとんどすべての時間を自分のために使える貴重な期間です。有効に活用してください。特に語学の勉強にはまとまった時間が必要なので今しかチャンスはありません。英語のほかにあと1～2言語身につけてしまいましょう。
	心理学科	林 公輔	准教授 精神医学 臨床心理学 心理療法	精神医学特論 心理学特殊講義 臨床心理学ゼミナール	夢や絵などの「イメージ」を通じて自分のころに出会うことに興味があります。特にゼミでは実際に絵を描くなど、手や身体を動かして体験的に学びを深める工夫をしたいと考えています。
		小菅 清香	助教 教育心理学 キャリア心理学	心理学実験演習Ⅱ D	人生を決める出来事の大半は、30代半ばまでに起こります。皆さんが以前に下した「大学に行く」という選択も、皆さんの人生を大きく変えたものの一つです。人生を方向付けるような何かを、大学で手にしてください。
理学部	物理学科	町田 洋	准教授 物性物理学実験	物性物理学Ⅰ 熱および統計力学Ⅰ 物理実験Ⅰ	大学生の間は自分のために思う存分時間を使える人生において貴重な期間だと思います。皆さん是非、たくさん学び、たくさん遊んでください。その中から一生かけて究めたいと思うものを見つけられることを願っています。
	化学科	狩野 直和	教授 有機元素化学	有機反応論 有機化学概論Ⅱ	大学で学ぶことは積み重ねの要素が強いものも多く、講義で習う個々の内容を確実に修得することで全体の理解が深まります。講義と実験の両方を通じて、高校までの授業では感じられなかった化学の面白さを体感して下さい。
		高門 輝	助教 物理化学	基礎科学実験 化学実験Ⅲ	大学生活はこれまで経験していないことに挑戦する良い機会だと思います。勉強だけでなくスポーツに、旅行に、遊びに、どんどんと新しいことにチャレンジして楽しんでください。
		諸藤 達也	助教 有機化学	基礎科学実験 科学実験Ⅱ	よく遊び、よく学んで、最高に学生生活を楽しんでください！
	数学科	高木 寛通	教授 代数幾何 代数多様体の分類	代数学Ⅰ 集合と論理 数学特別講義Ⅰ	私は、この4月に学習院大学へ赴任してきました。これから、ここで25年くらい頑張って、一旗掲げるつもりです。皆さん、大学時代で一旗掲げるのは難しいかもしれませんが、そのきっかけなら、頑張ればきっと見つかります。失敗を恐れず色々なことに挑戦してください。
人文科学研究科	アーカイブズ学専攻	湯上 良	助教 記録史料学研究 記録管理制度研究	(来年度以降担当予定)	普段、あまり目にする事のないアーカイブズは、皆さんの過去や現在、未来に至るまでさまざまなことを守ってくれています。世界中のさまざまなアーカイブズを学び、アーカイブズ自体を守り、活用していきましょう。
	身体表象文化学専攻	柴田 隆子	助教 演劇学 舞台芸術史	表象文化制度論演習	劇場や映画館に行く、場所や状況にあわせて服を選ぶといった日常的行为も研究対象となります。楽しみながら自ら学ぶ姿勢を身につけていってください。
	東洋文化研究所	鈴木 舞	助教 中国考古学		勉強・部活・遊び…大学で何かひとつ、全力で取り組んでみてください。その後の大きな根っこになるはず。そして中国の考古学に取り組んでみたいと思ったら、北1号館4階を訪ねてみてください。どうぞ充実した大学生活を！

平成30年度 「学生の提言」募集について

- 学 長 井上寿一
- 学生センター所長 小島修一

今年度も以下の要領で「学生の提言」を募集します。奮って応募してください。

1. テーマ 『高齢化社会をどう考えるか』

国立の研究所によれば、2036年には日本の人口は3人に1人が65歳以上となると推計され、世界的に見て人口構成に高齢者の占める割合が最も大きい「高齢化社会」が進んでいます。高齢者はもはや働いて税金を納める役割から解放され、年金によって暮らすこととなります。このとき、高齢者の生活や経済を支えていくのは、若い人たち、つまりこれから大学を出て社会で働くあなたがた学生なのです。「高齢化社会」とは、極端な言い方をすれば、多数の高齢者を少数の若者たちが支える社会ともいえます。そうした未来の展望のなかで、あなたがたは今後の日本社会について、どうあるべきだと考えますか？ 国、大学、または個人としてどのような対処がありうるでしょうか？ 率直な考えを聞かせてください。

2. 応募資格 本学に在学している学生
(大学院生・法科大学院生・科目等履修生を含む)
連名及び複数名でも可。

3. 原稿字数 12,000字以内、1図表は200字換算
縦A4判横書きとし、Word等のワープロソフトを使用すること。表紙に、学籍番号・学部学科・学年・氏名・住所・電話番号を明記し、紙媒体(1部)と電子媒体の両方を提出してください。

4. 提出期間 平成30年9月3日(月)～10月5日(金)

5. 提出先 学生センター学生課(中央教育研究棟1階)

6. 表彰 優秀賞・賞状・副賞10万円、佳作・賞状・副賞3万円

全学的な授業評価アンケートの 実施について

- 学 長 井上寿一

平成30年度もファカルティ・ディベロップメント(授業改善のための組織的な取り組み)の一環として、学生による授業評価アンケートを下記のとおり全学的に実施いたします。

<授業評価アンケート実施期間>

■第1学期 7月2日(月)～7月14日(土)

■第2学期 12月5日(水)～12月18日(火)

学生による授業評価は、受講生にアンケートを実施し、そのフィードバックによって授業を改善していく取り組みです。

学部生が受講しているほぼ全ての授業科目が評価の対象となります。実施の詳細については掲示等でお知らせいたしますので、学生の皆さんの積極的なご協力をお願いいたします。

安倍能成記念教育基金奨学生の 選考結果

- 総務部

6月13日(水)開催の科長会議において、平成30年度安倍能成記念教育基金奨学金の給付者(大学院学生14名、大学学部学生5名)が決定しました。

安倍能成記念教育基金奨学金は、成績・人物共に優れた学生を厳選して給付されるものです。

交付式は、6月28日(木)、創立百周年記念会館において行われました。

第63回 甲南戦開幕

第63回甲南戦(学習院大学対甲南大学運動競技総合定期戦)の開会式が、さる4月28日(土)、本学において開催されました。甲南戦は、神戸の甲南大学との間で、スポーツを通じ交流を深め互いに切磋琢磨することを目的として行われている運動競技大会で、12月8日(土)の閉会式まで熱戦がくりひろげられます。

甲南大学はスポーツ推薦入学制度をもつ強豪です。前回、学習院大学が優勝を果たしたのは、第37回(平成4年度)大会でした。各部会ともさらにレベルアップをはかり、優勝目指して頑張りましょう。みなさんの健闘を期待します。

目白音楽祭が開催されました！

5月8日(火)～5月26日(土)の12:10～13:00、輔仁会館前特設ステージ及び富士見会館ホールにて、音楽団体による熱い演奏が行われました。この音楽祭は1974年から開催されているもので、今回で45回目となります。

演奏団体

軽音楽部／スカイサウンズジャズオーケストラ部

音楽愛好会／世界民謡研究会

中南米研究会／フライングハウス

応援団／リーダース(公認音楽系団体代表による合同演奏)

平成30年度 学期末試験について

■告 示

すでに発表されたとおり、来る7月24日(火)から学期末試験が行われる。受験にあたっては、正々堂々自らの実力を発揮し、日頃の研鑽の成果をあげてほしい。

この際、特に学生諸君に求めたいのは、決して不正行為を行わないという決意と、誘惑をしりぞける勇気である。これまで再三の注意にもかかわらず、不正行為が跡を絶たないのは、誠に悲しむべきことと言わねばならない。諸君は、不正行為が憎むべき裏切り行為であるばかりでなく、おのが人格の完全な否定であることを知るべきである。

大学としては、不正行為に対し、断固たる処分をもって臨む方針である。切に諸君の自戒・自粛を望む。

平成30年7月

学 長

■学期末試験にあたって

本年度学期末試験が7月24日(火)から始まるが、試験に臨むに当たり、履修要覧『履修について』「8. 試験について」、法科大学院履修要覧『履修方法等に関する要項』「9. 試験」を再度熟読し、いやくも本学学生として学長告示に違背することのないよう特に要望する。

万一、**不正行為があった場合には、「定期試験における不正行為者への懲戒内規」に基づき処分**を行う方針であるから特に自戒を切望する。

平成30年7月

学生センター所長

平成30年度 学期末試験 実施日程・時間など

●大学・大学院 7月24日(火)～7月31日(火)

●法科大学院 7月23日(月)～8月3日(金)

1 時限	9:00～10:30	<60分で行う科目>	試験本部は多目的 ホール(西5号館1階) に設ける。
2 時限	10:50～12:20	総合基礎科目(外国語科目とスポーツ・健康科学科目)	
3 時限	13:10～14:40	<90分で行う科目> 専門科目	
4 時限	15:00～16:30	総合基礎科目(外国語科目とスポーツ・健康科学科目を除く)	
5 時限	16:50～18:20	教職に関する科目・博物館に関する科目	
6 時限	18:40～20:10	<90分または120分で行う科目> 法科大学院科目	

学期末試験は上記の期間に実施するが、授業科目によっては、この期間外に実施するものもある。

定期試験の時間割は約2週間前に掲示によって発表する。

※気象に関する警報が発表された場合、および自然災害・ストライキに起因する交通機関の運行停止の場合の措置については、授業と同様の扱いとする(学部・大学院履修要覧『履修について』の「5. 休講について」、法科大学院履修要覧『履修方法等に関する要項』の「7. 休講」参照)

◆受験上の注意

- (1)履修登録した授業科目でなければ受験することはできない。
- (2)試験時間割には、平常の授業と試験の曜日・時限・教室が異なる授業科目等があるので注意すること。
- (3)受験の際には、必ず学生証を携帯し、試験時間中は写真面を上にして常に机上に呈示しておかなければならない。
- (4)学生証を携帯しない者は、いかなる事情があっても受験できない。学生証を忘失した者に対しては、試験期間中に限り特別

に発行する「仮学生証(学内試験用)」(中央教育研究棟1階学生センター教務課で発行)を持参、呈示した場合に限り、受験を許可する。

- (5)試験場における座席は、番号札もしくは本学備付六法の番号によって指定する場合がある。その場合、学生は入室時に必ず番号札もしくは本学備付六法を受け取り、指定された席に座らなければならない。
- (6)試験教室に入室する際、携帯電話・スマートフォン等の通信機能

- を備えた機器については、持ち込みが許可されている場合を除き、必ず電源を切ってバッグ等の中に入れておくこと。
- (7)着席後は、私語を慎み、筆記具その他予め許可されたもの以外を机の上に置いてはならない。
- (8)試験教室に入室した後、手洗い等のために一時退室することは一切認められない。
- (9)試験開始後20分以上遅刻した者は受験を認めない。また、試験開始後30分を経過するまでは、試験場からの退出を許可しない。
- (10)解答用紙には、最初にボールペンもしくは万年筆で学籍番号、氏名等所要事項を記入し、退出の際には、教卓、教壇等指示された場所に必ず提出しなければならない。解答を断念した場合も同様である。
- (11)この他、学生は、試験場においては、監督者の指示に従わなければならない。
- (12)5大学間単位互換制度(f-Campus)に基づく他大学提供科目と本学授業科目の試験日時が重複した場合には、他大学提供科目の受験を優先し、本学授業科目の試験については学生センター教務課に相談し、別途指示を受けること。

◆不正行為について

- 次の行為はこれを不正行為として学則第70条に基づき懲戒を加える。
- 懲戒は訓告、停学又は退学であり、履修単位については無効とする処分を講じることがある。
- (1)番号札又は本学備付六法を交換したり、これに応じたりすること。
また、故意に番号札又は本学備付六法を持ち帰ること。
- (2)持ち込みを許可されていないノート、教科書、参考書、携帯電話・スマートフォン等の電子機器等を参照すること。
- (3)持ち込みを許可された六法全書、辞書等に不正行為を目的として予め書き込みをすること。
- (4)試験時間中にノート、教科書、参考書、携帯電話・スマートフォン等の電子機器等を貸借すること。
- (5)代理受験を依頼すること又は代理受験をすること。
- (6)他人の答案をのぞき見て写したり、自己の答案を他人に写させたりすること。
- (7)試験内容に関する私語をすること。
- (8)試験監督者の指示に従わないこと。
- (9)以上の不正行為に類する行為をすること。

◆追試験について

(履修要覧記載の『履修について』内、「9. 追試験について」、法科大学院履修要覧の『履修方法等に関する要項』内、「10. 追試験」参照)

やむをえない事情によって所定の日に試験を受けられなかった者で、所定の期日までに以下に示す詳細な理由を具して願ひ出た者に対し、教授会の議を経て追試験を許可する場合がある。

(1)学期末試験追試験対象科目

第1学期終了科目および通年科目

ただし、掲示による事前周知のない試験科目は対象外とする。

(2)出願期日 8月3日(金)まで(法科大学院は8月8日(水)まで)

(3)手続時間は下記のとおり

月～金曜日 8:50～16:00

土曜日 8:50～12:00

日曜日 閉室(ただし、8月は土曜日も閉室)

(4)出願手続に必要な書類

以下に示す①～④すべてを所定の期間内に学生センター教務課へ提出すること。

①「追試験願」

学生センター教務課にて受領のうえ、受験できなかった理由を詳細に記入すること。

②「各種証明書」

試験当日に受験できなかった事情を証明するもの

●本人の病気の場合…試験当日の状況を確認できる医師の診断書(学校感染症と診断された場合は、「登校証明書」でも可)

●家族(3親等内の血族又は姻族)の重篤な病気の場合…試験当日の状況を確認できる医師の診断書

●交通機関遅延の場合…遅延証明書(ただし、鉄道に限る)及び自宅から大学最寄駅までの経路の説明書類

●葬儀等の場合(3親等内の血族又は姻族の死亡に限る。法事は対象外)…会葬礼状又は埋葬許可証(写)等

●就職試験等を理由とする場合…日程の変更が認められない「就職のための試験等」により拘束された日時が明記された会社等の印がある書面(添付できない場合には、拘束されていた事実を確認できる文書)

●裁判員又は裁判員候補に選ばれた場合…裁判員職務従事期間についての証明書又は出頭した裁判所で出頭日の証明を受けた「選任手続期日のお知らせ(呼出状)」

●災害・事故等の緊急を要するやむを得ない事由の場合…試験当日の状況を客観的に説明できる書類(本人以外が作成したものに限る)

③「追試験受験料納付書」

中央教育研究棟1F エスカレーター横、又は学生センター教務課前の証明書自動発行機で発行を受けること。

●受験料は、1科目につき1,000円である。

●以下の場合については、受験料を徴収しないこととする(追試験受験料納付書不要)。

・5大学間単位互換制度に基づき、他大学設置科目の授業・試験を優先させた場合

・交通機関遅延の場合(ただし、鉄道に限る)

④G-Port の「履修確認」画面のプリントアウト

(5)注意事項

①教授会において不許可とされた科目がある場合には受験料を返還する。この場合は、学生センター教務課から本人宛てに通知する。

②追試験の場合は不利な点が多いので、試験期間には健康に充分留意すること。

大学の節電・省エネルギー対策への協力をお願い

学長室経営企画課 省エネルギー推進委員会

7年前に発生した東日本大震災以降、23年度は前年度比夏の1日あたりの最大電力実績のピーク時より一律15%カットする節電目標をたて、また24年度以降、数値目標を伴わない節電目標となりましたが、夏季の電力省エネに取り組ましました。その結果、目標を大きく上回る節電効果を得ています。引き続き、こまめな節電対策の実施を予定していますので、ご協力をお願いします。

目白キャンパスでは年間どれくらいエネルギーを消費しているのでしょうか。

下表は、目白キャンパスの27年度から29年度までの3年間の比較です。

●目白キャンパス(大学、中高等科、幼稚園)の年間エネルギー使用量比較

年 度	電 気(kWh)	ガ ス(m ³)
27年度	11,507,823	729,373
28年度	11,721,337	751,573
29年度	11,811,065	830,290

皆さんのご自宅の電気使用料明細をご覧になったことはありますか。それと比較するとあまりに大きな数字なのでピンとはこないかもしれませんが、学校は莫大なエネルギーを消費していることを覚えておいてください。

平成22年度から適用された改正省エネ法では、学校は大規模事業場に区分され、目白キャンパス全体でエネルギー使用量の届出義務を負い、一層の省エネの推進及び設定した削減目標を学習院の全ての学校で達成していくことが求められています。

I. 大学が実施する省エネルギー対策

1. 空調への取り組み(冷暖房の設定温度の調整)

平成30年度の教室冷暖房の温度を下記のとおり設定し節電・省エネに取り組んでいます。

区 別	運 転 期 間	設定温度	運 転 期 間
冷 房	6月10日～9月30日	28℃	運転開始は使用開始時刻の20分前、 運転終了は使用終了の時刻
暖 房	11月20日～4月5日	20℃	

但し、運転をしない期間でも、外気温を見て、適宜運転又は運転を中止します。また、教室毎に冷暖房が調整できるように改善しています。

2. 照明の間引(各建物の照明を間引き調整)

下表は一例ですが、間引きするだけでこんなに節電になります。

建 物	場 所	間引数	1本あたり電力量	節電する電力量
西5号館	1階学生ホール	13本	250W	3.25kW
富士見会館	地下1階～6階	382本	8W	3.06kW
中央教育研究棟	エレベーターホール	78本	32W	2.50kW

3. 夏季の温水洗浄便座の停止

ヒーター類の節電効果は大きなものがあります。

停止内容	台 数	1台あたりの電力量	節電する電力量
電源OFF	110台	20W	2.20kW
暖房便座のみOFF	145台	17W	2.47kW

II. 教職員が実践する節電&省エネルギー対策

1. 事務室の冷暖房温度の控えめ設定

大学の事務室は、冷房の設定温度を28℃、暖房の設定温度を20℃に設定しています。

2. 省エネのための職員の軽装について(クールビズおよびウォームビズの実施)

職員は夏季にクールビズ(ノーネクタイ、ノー上着の軽装)、冬季にウォームビズを実施します。今年のクールビズは、昨年同様5月に開始しました。

クールビズの実施期間	平成30年5月1日(火)～10月31日(水)
ウォームビズの実施期間	平成30年11月～平成31年4月上旬(予定)

3. 節電&省エネのための夏季一斉休業の実施

平成22年度から、盛夏の電力消費が極大化する時期に、冷房・照明費用の節減を目的として事務部門の一斉休業を実施し、大きな省エネ効果をあげています。

今年度も、夏季一斉休業を実施。8月中の土・日曜日、祝日をあわせ5連休とすることで、1日あたりの夏季使用最大電力節減に貢献したいと考えています。

●平成30年度の夏季一斉休業期間(注:この期間は事務部門は閉室になります。)

夏季一斉休業(3日間)	平成30年8月13日(月)～15日(水)
8月中の土・日曜日、祝日が休業	8月4日、11日、18日、25日の土曜日が休業

4. パソコンの電源OFFの励行

事務室、研究室などは、会議などで一定時間離席する場合のパソコン電源OFFを励行しています

III. 学生の皆さんも協力できる大学の省エネルギー対策 …大切なことは、エネルギーを消費しているという自覚をもつこと

平成22年4月から地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく、東京都環境確保条例の規制の強化が開始されました。地球温暖化防止のためには二酸化炭素(CO₂)の排出量を減らすことが重要であり、学校においては、毎月の電気、ガス、水道の使用量を削減することで、中でも電気の使用量を減らすことは、一番の省エネルギー対策となります。

1. 教室等の照明について

⇒使用していない教室の照明は、こまめに消灯!

例えば、西5号館201教室を例にして、1年間、使用していない時間帯にこまめに電気を消し続けると、1日1時間の節電でも授業期間中で、約14,000円の節約になります。これは1つの教室の節電ですが、現在大学で使用している教室の数(約130教室)を、単純に掛算してもかなりの金額の節約に繋がります。学生の皆さんも使用していない教室の照明がついていたら、スイッチOFF!消灯の協力をお願いします。

2. 冷暖房運転期間中の対策について

⇒扉、ブラインド、カーテンを閉めきる!

冷暖房運転中の教室の扉を開け放しにしておくと、余計なエネルギー消費となります。とくに冷房運転中は教室の扉を閉め、ブラインド、カーテンを閉めきるにより冷房効率をアップすることができます。学生の皆さんも冷房の効率運転にご協力をお願いします。

ご自宅の節電も、学校での節電も、一人ひとりの節電・省エネルギーに対する心掛けにより、大きな効果を生み出します。

今年も是非『キャンパスの省エネ&節電』への取り組みにご協力ください。

夏季休業中の海外渡航について

多くの方が、夏季休業を利用して、海外への旅行、語学留学、クラブ活動の合宿やゼミ旅行、ボランティア活動などを計画していると思います。慣れない外国では、犯罪など予期せぬトラブルに巻き込まれる可能性が十分にありますので、渡航前に必ず、外務省海外安全ホームページ(<http://www.anzen.mofa.go.jp/>)などで現地の状況や安全対策を確認し「自分の身は自分で守る」ことを念頭に行動してください。

外務省より危険情報が発信されている国、地域への渡航を考えている方は、渡航計画の再検討をお願いします。

なお、クラブ活動の合宿などを外国で実施する場合には、必ず事前に学生課宛に所定の届出をしてください。

< 海外渡航のワンポイント・アドバイス >

■常備薬の準備

- 一般的な渡航には、風邪薬（総合感冒薬、解熱鎮痛薬等）、胃腸薬（整腸薬、消化薬等）、点眼薬、救急絆創膏などを用意しましょう。しかし必要以上の携行はトラブルのもとです。
- 冒険旅行目的の場合や感染症の多い地域に行く場合は、成田空港検疫所や旅行会社等で衛生状態をよく調べ、防虫スプレー、消毒薬など必要な薬を持参しましょう。
- 医師から処方されている人は、必ずその薬、処方箋を持って行きましょう。
*成田空港検疫所検疫課 TEL 0476-34-2310
*東京空港検疫所支所検疫衛生課（羽田空港）TEL 03-6847-9312

■海外渡航中に病気になった時

- 病気になって現地の医療機関にかかる場合は、ホテルのフロントや旅行会社に問い合わせましょう。なお多くの国では、救急車の利用は有料になっています。
- コレラ汚染区域に指定されている国から帰国したときは、検疫所で症状の有無について申告する必要があります。それ以外の国からの帰国であっても、現地で下痢や発熱などの症状があった場合は、検疫所の健康相談室で相談しましょう。
- 海外旅行保険などに入っておくと、いざというときの費用負担が軽減されますので、入院証明書や請求書・領収書を必ず持ち帰るようにしてください。

■行き先別予防接種

- 行き先によっては、予防接種を3回程度接種するものもありますので、早い時期からの準備が必要です。また、流行情報は刻々と変化するため、最新情報を収集しましょう。

【東京近郊で予防接種を実施している主な機関】

（財）日本検疫衛生協会 東京診療所 TEL 03-3527-9135

詳しくは厚生労働省検疫所ホームページ参照

<http://www.forth.go.jp>

< 注意! >

海外で「タトゥー」（入れ墨）を入れる人が増えていますが、針からHIVや肝炎などに感染するケースがあります。

将来的に、就職が不利になる場合や、加入している生命保険会社からの給付金などの支払いが受けられなくなる場合や医療機関での検査（MRI検査など）が、受けられないこともあります。

若い時の価値観は、年齢と共に変化していくものですから、後悔しないようによく考えて行動してください。

困ったときのホットライン

■性被害相談

各都道府県の警察に「性犯罪被害110番」があります

- 東京都警視庁 犯罪被害者ホットライン TEL 03-3597-7830
（祝日と年末年始を除く月曜日から金曜日 8:30～17:15）

■薬物問題電話相談

全国の精神保健福祉センターに相談窓口があります

- 都立精神保健福祉センター TEL 03-3834-4102
（祝日と年末年始を除く月曜日から金曜日 9:00～17:00）
- 都立中部総合精神保健福祉センター TEL 03-3302-7711
（祝日と年末年始を除く月曜日から金曜日 9:00～17:00）
- 都立多摩総合精神保健福祉センター TEL 042-371-5560
（土・日・祝日を除く 9:00～17:00）

■心の電話相談

- 東京都夜間こころの電話相談 TEL 03-5155-5028
（毎日17:00～22:00 ※受付は21:30まで）
- Tokyo English Life Line TEL 03-5774-0992
（9:00～16:00、19:00～23:00 daily）
- 社会福祉法人 東京いのちの電話 TEL 03-3264-4343
（24時間）

施設部

違法駐輪について

馬場門及び南門周辺の車道に自転車が停められています。違法駐輪は通行に迷惑をかけ、緊急車両の妨害になりますので、固く禁じます。

夏季休業期間中の工事について

今年も夏季休業中に大型工事が予定されております。それに伴い、建物周辺に足場等が設置されたり、正門から多くの工事車両が入構します。安全には万全を期しますが、通行等の際には十分注意してください。

■夏季休業期間中に行われる主な大型工事(予定)

◆記念会館	東側トイレ改修工事 冷温水発生機修理工事
◆西5号館	受変電設備更新工事 空調機自動制御機器更新工事
◆輔仁会館(西館)	B1・3・4F空調機更新工事
◆西2号館	外壁改修工事、各階トイレ改修工事
◆黎明会館	ガス空調機更新工事
◆富士見会館	ガス空調機更新工事
◆南5号館	外壁改修工事
◆東別館	耐震補強改修工事
◆北2号館	全館空調機更新工事 自動火災報知設備更新工事
◆東2号館	自動火災報知設備更新工事
◆屋外トイレ	外壁及び内装改修工事
◆南4号館	空調機更新工事

計算機センター

計算機センター継続利用認定試験

計算機センターでは、継続利用認定試験を行っております。この認定試験に合格すると、原則として「初等情報処理1」の単位を取得しなくても卒業まで継続して利用することができます。ただし、この認定試験は上級者向け(情報倫理に関しても熟知していること)ですので、初心者には必ず「初等情報処理1」を履修してください。

【日時】 8月1日(水) 13:00～ 受付締切 7月30日(月) 16:00

【受験資格】

●継続利用権を有しておらず、今年度原則として「初等情報処理1」を履修していない学部学生のうち、コンピュータの使用方法を既に習得済みの学生。

●継続利用権を有していない科目等履修生。

※詳細は計算機センター事務室までお問い合わせください。

財務部会計課

平成30年度第2期分 学費納入について

平成30年度第2期分の学費振込依頼書(振込用紙)の発送予定日および納付期限は下記のとおりです。納入について不明な点などございましたら、会計課までお早めにご相談ください。

なお、保証人の住所が変更になった学生のうち、届け出ていない場合は、至急、教務課へ届け出てください。

●発送予定日 平成30年9月中旬 ●納付期限 平成30年10月1日(月)

※送付された振込用紙にて納付してください。

第2期分 学費一覧

(単位:円)

学部・研究科			入学年度	平成29～30年度	平成22～28年度
大 学	法 学 部			343,000	333,000
	経 済 学 部			343,000	333,000
	文 学 部			385,000	375,000
	理 学 部			542,000	527,000
	国際社会科学部			452,500	452,500
大 学 院	法 学 研 究 科	博士前期課程		254,000	254,000
	〃	博士後期課程		240,000	240,000
	政治学研究科	博士前期課程		254,000	254,000
	〃	博士後期課程		240,000	240,000
	経済学研究科	博士前期課程		254,000	254,000
	〃	博士後期課程		240,000	240,000
	経営学研究科	博士前期課程		254,000	254,000
	〃	博士後期課程		240,000	240,000
	人文科学研究科	博士前期課程		255,000	255,000
	〃	博士後期課程		240,000	240,000
	自然科学研究科	博士前期課程		344,000	344,000
	〃	博士後期課程		325,000	325,000
専門職大学院法務研究科				557,000	557,000

大学史料館

新装版『背教者ユリアヌス』刊行記念 『背教者ユリアヌス』展

学習院大学フランス文学科で長く教鞭を執った小説家・辻邦生の命日を偲ぶ展覧会を平成30年7月18日～8月11日に開催します。今回は中央公論新社から新装版『背教者ユリアヌス』が刊行されたことを記念して、四世紀のローマ皇帝・哲人ユリアヌスの劇的な生涯を描いた『背教者ユリアヌス』を中心に、作家の創作ノートや日記などを展示します。

【主催】学習院大学史料館

【協力】おひるね茶家中之郷、中央公論新社、毎日新聞社、札幌日本大学高等学校、NPO法人ことばのひろば五億の鈴の音

【会期】平成30年7月18日(水)～8月11日(土)
平日、土曜日10:00～17:00 *閉室:日曜日

【会場】学習院大学史料館(北別館)内 *入場無料

【出陳資料】『背教者ユリアヌス』(貴重本)、自筆原稿、取材ノート、創作ノート、愛用品など

●関連イベント

朗読会

声でつむぐ辻文学『背教者ユリアヌス』

辻邦生の命日を偲び、札幌日本大学高等学校放送部員とOB/OGによる朗読会を開催します。

【日時】平成30年7月27日(金)
第1回 11:00～ 第2回 13:30～

【会場】学習院大学史料館(北別館) *定員 各回先着順30名
*入場無料・事前申込不要

東洋文化研究所

学習院大学東洋文化研究叢書と 『調査研究報告』62・63・64号が刊行されました

東洋文化研究叢書第17冊

稲田龍樹編著『東アジア家族法における当事者間の合意を考える
—歴史的背景から子の最善の利益をめざす家事調停まで—』

(勁草書房) 3,500円(税抜)

ISBN: 978-4-326-40343

現在、書店等で販売中です。



研究所所蔵「小倉進平関係文書」より 『調査研究報告』63号として刊行されました

小倉進平関係資料は、小倉進平氏(1882～1944年。元東京帝国大学教授、京城帝国大学教授。言語学者)が残した朝鮮語学、日本語学関係の書簡やカード、ノート、原稿など約3000点の資料群です。2012年度に小倉進平氏の令息、小倉芳彦氏(元学習院大学学長)から受け入れました。そのうち未刊行の李朝時代の語彙研究に関する原稿を影印刊行しました。

『調査研究報告』63号

「小倉進平博士原稿『語彙—李朝時代—』

—『朝鮮語の歴史的研究』構想を追って—」

安部清哉編・解説

2018年3月刊行 1,310円(税込)

ISSN: 0919-6536



研究所における最新の研究成果をまとめた 『調査研究報告』が3冊刊行されました

研究所発行の『東洋文化研究』に18年間掲載された「未公開資料朝鮮総督府関係者録音記録」の人名索引が『調査研究報告』62号として刊行されました。近代の朝鮮や日本、植民地に関心をもつみなさんに役立つ内容となっています。

『調査研究報告』62号

「『未公開資料朝鮮総督府関係者録音記録』総索引(人名編)」

磯崎典世監修

宮本正明・通堂あゆみ・辻大和・植田喜兵成智・松浦峻大・小室翔子編

2018年3月刊行 270円(税込)

ISSN: 0919-6536



2014年以来のコンテンツプロジェクトの 活動成果が『調査研究報告』64号として刊行されました

日本、中国、韓国、台湾において歴史に取材した小説、ドラマ、マンガ、ゲームなどの制作と流通について分析・考察したものです。歴史だけではなく、メディアやポップカルチャー分野に関心のあるかたにも読んでもらえればと思います。

『調査研究報告』64号

「東アジアの歴史イメージとコンテンツ」

辻大和編

2018年3月刊行 450円(税込)

ISSN: 0919-6536

現在、研究所で直接頒布しています。



国際センター

2019年度協定留学プログラム (第2期派遣学生募集について)

中国、韓国、台湾、タイ、イギリス、ドイツ、オーストリア、フランス、イタリア、エストニア等の協定校への協定留学プログラム第2期派遣学生の募集を9月下旬より開始します。

募集要項の配布、詳細については、センターホームページ、各学部(学科)事務室の提示及びG-Port等でお知らせします。

なお、第1期派遣学生の募集(台湾、韓国、オーストラリア)は締め切りました。

2018(平成30)年度海外短期研修他 プログラムについて

国際センターでは2018(平成30)年度、語学研修・文化体験や国際日本研究プログラム、課題探究型研修(ヨーロッパ・アジア)、国際ボランティア、海外学生交流事業など18の短期プログラムを実施し、学生の国際交流を支援します。実施時期や応募条件など、各プログラムの詳細な内容については、国際センターにて配布しているパンフレットならびに国際センターホームページ(URL:<http://www.univ.gakushuin.ac.jp/global/abroad/shorttermprogram.html>)をご参照ください。



「海外短期語学研修奨学金」について

夏季休業中に、海外で3週間以上の語学研修に参加した学生の皆さんを支援するため、標記の制度を設けています。

今夏、上記の活動を計画している方は、センターホームページにて公示、G-Portにて募集要項を配布予定ですので、確認の上ご活用ください。なお、奨学金の給付については、帰国後の申請に基づき行われます。

2018(平成30)年度第1回 留学フェアの開催について

国際センターでは、留学に関心のある学生への情報提供とサポートのため、「2018年度第1回留学フェア ～留学したい気持ち、後押しします!～」を6月11日(月)～15日(金)の5日間で実施しました。当日の様子は、国際センターホームページやFacebookでご覧いただけます。なお、第2回留学フェアは10月に開催予定です。



6月11日(月)～14日(木)

「協定留学生が語る協定校紹介」

「協定留学経験者によるミニ留学報告会」

「留学経験者と留学生による留学相談」

6月15日(金)

「世界の言葉話してみよう!～チャットルーム2018～」

2018年度新入留学生歓迎会を実施しました

4月4日(水)に、今年本学に入学した留学生の歓迎会を開催しました。当日は、各国からの私費、協定留学生の他、バディや今年度中に協定校へ派遣予定の日本人学生等多数参加し、国際センターは活気あふれる国際交流の場となりました。



留学生バス旅行を実施しました

国際センターでは、留学生に日本の歴史や伝統文化に触れてもらうため、バス旅行を実施しています。今年度第1回目は、5月20日(日)に、留学生25名と日本人ボランティア学生5名が参加し、川越を訪れました。徳川家とゆかりの深い喜多院の見学を始め、「小江戸」と称される蔵造りの町並みの散策や和紙漉きの体験等、爽やかな青空の下、充実した1日を過ごしました。第2回目は10月頃実施の予定です。



2018(平成30)年9月入学協定留学生のバディ募集について

9月に入学する協定留学生のためのバディの募集を7月より行います。

バディは、国際センターにボランティア登録をしている学生を対象に募集します。選ばれた方には、担当留学生の日常生活のサポート、日本語でのコミュニケーション補助及び協定留学生オリエンテーション(9月初旬)のお手伝い等を担当していただきます。

募集要項の配布や詳細については、ボランティア登録者にG-Portでお知らせしますので、新規登録希望者は、国際センターへお越しください。

2018(平成30)年度 短期ホームステイプログラム ホストファミリーの募集について

国際センターでは、本学に留学中の学生を対象に、1週間以内のホームステイの機会を提供しており、留学生を受け入れてくださるホストファミリーを募集します。

滞在期間は夏季休業期間中の1泊2日～7泊8日を予定しております。留学生は主にアジア・オセアニア・ヨーロッパ出身で、日常会話に支障がない程度の十分な日本語能力があります。このプログラムは本学学生にとっても、異文化交流を体験する良い機会となりますので、ぜひご応募ください(冬季・春季の長期休業期間中にも同様に募集・実施しております)。詳しい応募条件や謝礼のことなどを記した募集要項や応募用紙をG-Portに掲載しています。

なお、本プログラムを含めて、学内での国際交流活動の詳しい様子は、国際センターNewsletter(国際センターホームページにも掲載)をご覧ください。

<http://www.univ.gakushuin.ac.jp/global/cie/newsletter.html>

学習院さくらアカデミー

夏期集中講座および春期特別講座のお知らせ

■夏期集中講座ガイダンスのお知らせ

8月に夏期集中キャリアアップ講座を開講します。英語力、サービス業界への就職など、留学や就活に必要な能力を短期集中で向上させます。本講座の概要を説明する「講座ガイダンス」もご用意しています。予約不要ですので、直接、下記教室へお越しください。

■英語講座

講座名	講座ガイダンス	講座概要	教室
夏期集中 IELTS5.5対策講座	7月9日(月) 7月11日(水)	18:30～19:00	南1号館 204教室
夏期集中 TOEIC®Workshop600 (L&R)			
夏期集中 TOEIC®Workshop730 (L&R)		19:00～19:30	南1号館 206教室

■資格・検定講座

講 座 名	講座ガイダンス	講座概要	教室
夏期集中 MOS 資格取得対策講座 【Word】	7月19日(木)	18:15～18:45	南1号館 201教室
夏期集中 MOS 資格取得対策講座 【Excel】	7月26日(木)		
夏期集中 MOS 資格取得対策講座 【PowerPoint】			
夏期集中 MOS 資格取得対策講座 【Excel エキスパート】	7月27日(金)		
夏期集中 MOS 資格取得対策講座 【Word エキスパート】			

■春期特別講座のご案内

4月から既に始まっている春期講座の「特別講座」として、様々な先生方のご講義を用意し、充実した内容で開催しています。

この機会にぜひお申込みください。

●特別講座「人生100年を生きる脳の作り方

脳の老化とアルツハイマー病」

講義日程：7月14日(土)13:30～15:00

講師：高島明彦(学習院大学教授)

受講料：1,620円

内容：高齢化社会になり政府では「人生100年構想会議」が開催され長寿社会に向けた社会整備が計画されています。高齢者の一番の心配は「認知」と「がん」です。がんに比べて認知症については原因も確定しておらず、唯一の確定した要因というのが加齢であることから治療法開発は困難を極めています。この講座では脳の機能と認知症発症について説明を行い、我々が進めている予防、治療方法、現在世界で進められている治療法開発状況についてお話しします。



学習院さくらアカデミー1周年記念

●特別講座「どうなる?!これからの世界と日本」

講義日程：8月2日(木)13:30～15:00

講師：井上寿一(学習院大学長)

受講料：1,620円(学習院大学の学生は無料)

内容：世界は今、激動の時代を迎えています。北朝鮮の核・ミサイル実験や大国中国の台頭による東アジア国際政治の不安定化、中東地域の「火薬庫」化、移民・難民問題をめぐって分裂傾向を強めるヨーロッパ、このような国際情勢に対して、日本はどのように関与すれば国際的な地位の向上が可能になるのでしょうか。超高齢社会の暗い予兆に打ち勝って、国際社会のなかで重要な地位を占めるには国内体制の再編も不可避です。ここでは以上の問題の歴史をさかのぼりながら、これからの世界と日本について考えます。



◆お問い合わせ・連絡先：学習院さくらアカデミー

Tel:03(5992)1040 Fax:03(5992)1124

E-mail:sakura-academy@g-shinshinkai.co.jp URL:<http://g-sakura-academy.jp/>



キャリアセンター

1～3年生・博士前期課程1年生へ

■就職ガイダンス(3年生・M1年生対象)

日時・場所:

法学部・国際社会科学部	9月19日(水)	18:00～19:30 百周年記念会館
経済学部・大学院	9月20日(木)	
文学部	9月21日(金)	
理学部	9月22日(土)	13:00～14:30 場所は別途告知

※2020年卒業(修了)予定の就職希望者は、全員参加してください。
※理学部は「キャリアの学校」とセット企画となります。理学部からのお知らせにも注目してください。

■面接対策セミナー申し込みについて

上記「就職ガイダンス」にて、1月5日・6日に開催する「面接対策セミナー」の申込書を配付いたします。受講を考えている方は、必ずガイダンスに出席してください。申込書類の書き方や面接対策セミナーまでの準備については、10月の「面接対策セミナースタートアップ講座」でお知らせいたします。

4年生・博士前期課程2年生へ

■進路決定届

就職・進学またはそれ以外の進路が決まり次第、全員が必ず提出してください。就職が決まった方は、就職活動報告書も提出してください。後輩達のためにもご協力をお願いします。

■学長推薦状

企業より推薦状の提出を求められている場合、次の要件を満たしている者のみに学長推薦状を交付します。

- ①卒業見込あるいは修了見込証明書の交付が受けられる者
- ②G-Portで「進路登録票」を登録済みの者
- ③「進路決定届」をキャリアセンターに提出している者

●受付・交付場所:キャリアセンター窓口

●交付日:申込日の翌日(事務室閉室日を除く)

(注意事項)

- 推薦状を提出した者は、原則として内定辞退はできません。
- 推薦状の交付が受けられるのは、一人1回のみです。
- 夏季休業期間中(8月1日(水)～9月13日(木))の土・日曜日および8月11日(土)～15日(水)(夏季一斉休業日)は発行しません。余裕をもって申し込んでください。
- 申込時に、印鑑を持参してください。

その他

■卒業生の個人情報提供について

就職活動でOB・OG訪問をするために、本学卒業生の住所・電話番号等個人情報を提供しています。

●資料の種類

- ①「過去5年・10年入社リスト」
- ②「在社名簿」(企業より提供される本学卒業生の在籍者リスト)
- ③「面接対策セミナー講師・サポーター名簿」(面接対策セミナー後より利用可能)

(注意事項)

- 名簿閲覧の際は、学生証を呈示してください。
- 就職活動でOB・OG訪問をする目的以外に使用することおよび複製・他の者への譲渡は厳禁です。
- 名簿のコピー・写真撮影等は厳禁です。

■個別相談

就職活動や進路・キャリアに関する個別相談を行っています。G-Portから予約をしてお越しください。学年は問いませんので、些細なことでもお気軽にご相談ください。

■就職に関する情報

夏季休業中も、就職に関する情報は多く入ってきます。学内企業説明会も開催しますので、G-Port等を注目するようにしてください。

■資料室・キャリアセンターカフェ

資料室は、キャリアセンターの隣にあります。求人票、就職関連書籍・雑誌、企業や官公庁の案内パンフレット・先輩の就職活動報告書等が置いてあります。またパソコンを使って企業情報を集めることもできます。

多目的室は、セミナー等で使用していない時間はキャリアセンターカフェとして開放しています。飲食可ですので、就職の情報交換などで活用してください。

図書館からのお知らせ

■GLIM/OPACが変わりました!

【図書館共通】

GLIM/OPACが全面リニューアルとなりました!ここでは、特に使いやすいくなったサービスをご紹介します。

1.絞り込み検索がしやすくなりました

検索結果が多すぎてしまったら、ボタン一つで絞り込み(所蔵館、著者、出版年など)が簡単に行えます。



絞り込みたい項目を
クリックするだけ!

2.同じ画面から他機関や他検索サイトが検索できます

他大学図書館の蔵書検索や、学習院学術成果リポジトリ(本院において作成された研究・教育活動の成果物を検索・閲覧できるサイト)の検索がGLIM/OPACの画面上で行えます。



3.MyGLIMログイン後、延滞資料や予約受期待資料がある場合、トップページに表示されます



4.スマートフォン向けGLIM/OPACのアプリができました

●iPhone

app store で“Ufinity”と検索し、[入手]のボタンをタップします。

●Android™

Google Play™で“Ufinity”と検索し、[インストール]ボタンをタップします。

※いずれも初期設定として「大学/機関を選択」の項目で、「学習院大学」を選択してください



■貸出サービスの一部変更について

【図書館共通】

平成30年4月より、貸出サービスの一部を以下の通り変更します。

対象館:機械貸出を実施している以下全ての図書館

大学図書館、法経図書センター、理学部図書室、女子大学図書館、哲学科、日本語日本文学科、英語英米文化学科、ドイツ語圏文化学科、心理学科、教育学科、身体表象文化学専攻、教職課程

変更内容:いずれかの図書館で延滞中の資料がある場合、全ての図書館で貸出と更新ができません

(例)返却期限日が過ぎた哲学部の資料をまだ借りている

⇒哲学部だけでなく、機械貸出を実施している全ての図書館・図書室において、新たな資料の貸出と、既に借りている資料の貸出更新ができません。資料が返却されたら貸出と更新ができます。

※自動貸出機、MyGLIM(OPACの個人向けオンラインサービス)での貸出/更新処理においても同様です

■新入生応援キャンペーン実施しました

【大学図書館】

大学図書館では、4月から5月にかけて、新入生を対象に下記の「応援キャンペーン」を実施しました。

- ①新入生へのメッセージコーナーの設置
- ②学生生活に役立つ本の展示
- ③図書館ボランティアスタッフ(先輩学生)による図書館案内
- ④すぐに役立つ図書館オリジナルグッズの配布
- ⑤屋上階休憩室に新入生優先テーブル設置

期間中は新入生のうち9割以上の来館があり、館内見学や図書の貸出等を受ける新入生のみなさんの姿が多く見られました。これからの大学生活において、図書館を有効活用してください。



図書館ボランティアスタッフによる
新入生への図書館案内



屋上階休憩室に設置した
新入生優先テーブル



新入生への
メッセージコーナー

■夏季休業中の7階縮小のお知らせ

【法経図書センター】

夏季休業中は、7階はグループ学習室のみの利用となります。資料閲覧や学習には、3階～6階の閲覧席をご利用ください。

■試験期間中の平日は開館時間が変わります

【法経図書センター】

試験期間中(7月)の月曜から金曜までの開館時間は、1時間延長となり、21:00までとなります。ぜひご利用ください。

■夏季休業中の長期貸出の返却期限について

【大学図書館・法経図書センター・理学部図書室共通】

夏季休業中の長期貸出を下記の日程で行います。

- ・開始日:7月17日(火)
- ・返却期限日:9月20日(木)

保健センター

予防接種について

わが国では、他の先進諸国と比べて、定期接種されるワクチンの種類や回数が概して少ないのが現状です。日常生活の中では、さまざまな細菌やウイルスが生存しているため、それぞれに対する抵抗力が低いと病気にかかってしまいます。予防接種とはワクチンを接種して、免疫を作り、発病を予防したり、症状を軽くしたりする方法です。

下記の疾患に対して免疫の獲得はできていますか。非常に感染力の強い疾患です。自分の身を守るためだけでなく、社会生活や学校での集団生活を送っている一員として、免疫を獲得できるよう行動しましょう。

■予防接種を検討すべき人

- かかったことがない人
- 1回しか受けていない人
- まだ1度も受けたことがない人

免疫手帳
※参考



■最低でも以下の疾患の予防接種を行うようにしましょう。

- 麻しん
- 風しん
- 流行性耳下腺炎
- 水痘

予防接種を受けた際には、医療機関から渡される記録を必ずとっておくか、書いてもらうようにしておきましょう。個人の免疫記録を保管するためのものとして免疫手帳があります。感染管理の検査・予防接種時に病院へ持参し、記入してもらうものです。医療・教育機関への就職、海外留学時にも必要となります。

ワクチン接種や麻しん・風しんなどの感染症にかかった記録はあなたの財産です

あなたの人生を壊す危険な薬物

■薬物使用は1回だけでも乱用です!!

覚せい剤、大麻、MDMA、コカイン、ヘロイン、あへんなど、乱用される薬物は何度でも繰り返して使いたくなる「依存」を引き起こす性質を持っていることが特徴です。薬物乱用は、自分だけでなく家族やまわりにも不幸にします。興味本位や断れないからという理由で、「1度だけなら」「少しの量なら」と薬物を使用することが薬物依存の悪循環の第一歩です。元気が出る薬、気分が良くなる薬という誘惑にものもらないようにしましょう。断わる勇気を持ち、薬物を使用することは絶対にやめてください。持っているだけでも犯罪です。

■合法?いいえ、大変危険な薬物です!!

危険ドラッグは、覚醒剤や大麻に化学構造を似せて合成された物質などが添加されている物質で、「ハーブ」「お香」「アロマ」「バスソルト」などと称して、一見すると危険には見えないように偽装して販売されています。危険ドラッグに添加されている物質は、“身体にどんな影響があるのか分からない物質”ということがほとんどで、脳や身体に対

する危険性が覚醒剤や大麻よりも低いわけではありません。身体への影響も個人差があり、最悪の場合、意識障害や呼吸困難を起こして死に至ることもあります。インターネットや携帯サイトなどで、「合法ハーブ」「合法アロマ」「ハーバルインセンス」と称し合法であることをうたいながら様々な方法で販売しています。絶対に手を出さないようにしましょう。

■海外では…

日本では違法な薬物でも、海外では合法の国もあります。その国では合法でも、身体に与える影響は同じです。海外旅行をしている開放感などから、安易に薬物に手を出さないようにしてください。

■相談窓口

本人だけでなく、友人のことで相談できます。秘密は守られます！

※電話相談受付時間 平日(月曜日から金曜日)9:00~17:00

TEL 03-5320-4515
(東京都福祉保健局 健康安全部 薬務課)

ホームページ:東京都福祉保健局「みんなで知ろう危険ドラッグ」
http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/no_drugs/



東京都福祉保健局
「みんなで知ろう危険ドラッグ」より



「お香」の例



「バスソルト」の例



「ハーブ」の例



「アロマ」の例



東京都福祉保健局
「みんなで知ろう危険ドラッグ」より

今年の夏は、デング熱・ジカウイルス感染症、麻しんに気をつけましょう！

今年も蚊の活動が活発な季節になってきました。数年前の夏～晩秋にかけて都内でも大流行したデング熱、数年前から中南米で流行しているジカウイルス感染症は、蚊に刺されることで感染します。デング熱は国内での感染も報告されており、主な症状は、発熱や発疹、頭痛、骨関節痛、嘔気・嘔吐などです。ジカウイルス感染症は、海外の流行地で蚊に刺されてから数日後に、軽度の発熱、発疹、結膜炎、関節痛、倦怠感、頭痛などの症状が出現します。可能な限り中南米等の流行地への渡航を控えましょう。

これからの季節、蚊の発生が多い屋外での活動の際には、長袖や長ズボンを着用し、素足にサンダル履きを避けましょう。また、薄手の衣類や足首や首筋、手の甲など、小さな露出面でも吸血されることがあるので、虫よけスプレーなどの忌避剤を使用し感染予防に努めましょう。

また、一昨年、今年の春に発生した麻しんにも気をつけましょう。麻しんに感染すると約10日後に発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が現れ、2~3日熱が続いた後、39℃以上の高熱と発疹が出現します。麻しん感染が疑われた場合には、早めに医療機関を受診しましょう。予防としては予防接種が有効です。予防効果を確実にするためには、2回の接種が必要です。予防接種を1回しか接種していない又は一度も接種をしていない、麻しんにかかったこともない場合には、ワクチン接種を2回受けることをお勧めします。

学生相談室

父母の皆さんへ ～「保証人サロン」へのお誘い～

学生相談室では、大学生活での悩みや困りごとについて、学生のみなさんの相談にのり、必要な情報の提供をしています。以下の通り保証人のみなさまにもご相談・ご見学等の機会を設けましたので、ぜひこの機会に、お気軽にお立ち寄りください。

【第1回】平成30年7月19日(木) 10:00~12:00

場所:中央教育研究棟 2階 学生相談室

【第2回】決まり次第、学生相談室ホームページでご案内します

詳細につきましては、学生相談室までお問い合わせください。

TEL:03-5992-1062

学生相談室ホームページ <http://www.gakushuin.ac.jp/univ/sco/>

スポーツ・健康科学センター

トレーニングルームの利用について

本学の学生・教職員は講習会に参加すると、どなたでもトレーニングルームを使用することができます。トレーニングルームでは、エアロバイク、筋力トレーニングマシン、フリーウエイトなどを完備しており、測定室では血圧測定や身体測定なども行えます。

また、インストラクターも常駐しており、初心者の方でも安心してご利用いただけます。健康増進・体力向上のために、ぜひご利用ください。

■開室時間

月～土 9:00~20:30 (授業期間中)

授業期間以外は、掲示板、またはホームページでご確認ください。

■場所

西2号館地下2階

※地下2階入口では、学生証が必要です。ICカードリーダーに学生証をタッチして入館、退館してください。

※開室時間や講習会のスケジュールは、スポーツ・健康科学センター掲示板、またはホームページ(<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/shsc/>)で確認ができます。※講習会のお申し込みは、トレーニングルーム受付でお願いいたします。

夏季休業中の事務取扱時間

夏季休業期間中の土・日曜日、祝日と8月13日(月)～15日(水)の夏季一斉休業期間は、大学事務取扱窓口(学生センター学生相談室 キャリアセンター 保健センター 理学部事務室 アドミッションセンター 国際センター 教職課程事務室)は閉室します。

証明書自動発行機も利用できませんのでご注意ください。

学部学科事務室・研究室・その他窓口につきましては、別途掲示・HP等で確認してください。

項 目	期 間	曜 日	時 間	備 考
正門開閉時間	8月1日(水)～9月13日(木)	月～日	6:00～22:00	
西門開閉時間		月～日	8:00～18:00	8月11日(土)・12日(日)は閉門 9月1日(土)より8:00～21:00
事務部門 (保健センター含む)		月～金 土・日	8:40～16:45 休業	※ 証明書自動発行機利用時間 8:40～16:45
計算機センター		【事務取扱】 月～金 土・日	9:00～17:00 閉室	※ 主な実習室・自習室の開室は 掲示および計算機センターHPで お知らせします。
史料館 学芸員課程事務室		火・水・木 開室 (上記以外閉室)	9:30～17:00	※
学生相談室		火・木 開室 (上記以外閉室)	9:30～17:00	※
大学図書館		月～金 土・日	8:50～18:00 休館	※
法経図書センター		月～金 土・日	8:50～20:00 休館	※ 8月4日(土)は開館 8:50～16:00
理学部図書室		月～金 土・日	8:50～16:30 休室	※

※:8月13日(月)～15日(水)は閉室、休館となります。

学習院蓼々会(しんしんかい)からのお知らせ

8月1日(水)から9月13日(木)までの大学夏季休業中の売店・食堂他の営業時間は、7月中旬に学習院蓼々会ホームページへ掲載予定です。

多くの店舗で休業または短縮営業になりますのでご注意願います。

学習院蓼々会ホームページ <http://g-shinshinkai.co.jp/>

売店・食堂他連絡先

店 名	場 所	連 絡 先
大学売店	輔仁会館2階	03-3985-1920
大学食堂	輔仁会館1階	03-5952-0565
大学食堂(麺コーナー)	輔仁会館2階	
大学食堂(さくらラウンジ)	輔仁会館2階	
サブウェイ	中央教育研究棟1階	
目白倶楽部松本楼	中央教育研究棟12階	03-3987-7708
カフェ・ラ・スリゼ	西5号館1階	03-3985-8931
セブン・イレブン	輔仁会館2階	03-3986-5860
成文堂	西2号館1階	03-3981-9718